

令和2年度 放課後等デイサービス自己評価【職員向け】(集計結果)

公表:令和3年2月9日

事業所名:NPO法人にじ こども発達相談センターにじいろ

	チェック項目	はい	いいえ	課題や改善すべき点	工夫している点
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		・人数によっては、狭く感じる事があります	・人数によっては、狭く感じる事があります。その際は、活動の提供の工夫や部屋を2つに分けるなどの工夫をしています。
	2 職員の配置数は適正であるか	○			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5 保護者向け評価表により、保護者などに対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	○			
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	8 職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		・時間によっては、個別対応をどのように進めていくかなど話し合えていないので、今後の支援方針をしっかりと話し合える場を設定していきます。	・研修の機会を設けています。 ・リモートにて、各月の各グループの様子など療育会議を実施しています。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適正に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	○			
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる内容や役割分担について確認をしているか	○			
	16 支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		・打ち合わせや情報共有で終わってしまう事があります。次回にどのように対応するか等具体的に話し合いを行い、今後活かしていくようにしていきます。	・毎回打ち合わせの中で、反応や情報共有を行っています。また、保護者さまからご相談された内容も情報共有しています。
17 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・業務内で記録が記入できるよう業務改善を行っています。	・毎回ご利用時の様子など必ず記録をとるようにしています。保護者様とのモニタリングなどすべて記載しています。	

令和2年度 放課後等デイサービス自己評価【職員向け】(集計結果)

公表:令和3年2月9日

事業所名:NPO法人にじ こども発達相談センターにじいろ

	チェック項目	はい	いいえ	課題や改善すべき点	工夫している点
	18 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・振り返りなど保護者様とモニタリングを行い、必要に応じて再検討しています。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者手の連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画している	○			
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	22 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所などとの間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・当法人は児童発達支援事業所も運営しています。就学前の様子など連携が取れるようにしています。 ・相談支援事業所や通園していた園などに保護者の許可を得て連絡を取らせていただく事もあります。
	23 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等への移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	○			
	24 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・担当者会議などで情報共有を行っています。また、当法人でも児童発達支援の提供を行っており、継続してご利用の方も多く連携が取りやすい環境にあります。
	25 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	26 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	27 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			
28 運営規定・利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
保護者へ	29 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・振り返りの時間などで利用児さんのご家庭や学校での様子を必ずお聞きするようして、いつでもご相談できるようにしています。
	30 父母の会の活動を支援したり、保護者会等の等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		・来年度は2回実施できるよう、感染対策を十分に行いながら企画実施できるようにしていきます。	・感染対策をしっかりと行いながら、茶話会を1回開催することが出来ました。
	31 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		・職員間の連携がとれていないことがありました。しっかりと情報共有ができるよう記録などに残すなど改善していきます。	
	32 定期的に会報等発行し、活動の概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・毎月必ずお手紙の発行を行っています。事前に活動内容をお伝えし、見直しをもって活動に参加できるようにしています。 ・公式LINEを活用し、情報発信にも努めています。

令和2年度 放課後等デイサービス自己評価【職員向け】(集計結果)

公表:令和3年2月9日

事業所名:NPO法人にじ こども発達相談センターにじいろ

	チェック項目	はい	いいえ	課題や改善すべき点	工夫している点
の 説 明 責 任	33 個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○			・個人情報が記載されている書類等は、破棄する際は必ずシュレッダーを活用しています。
	34 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・支援終了後、必ず振り返りを実施し様子の説明などをさせて頂いています。意思の疎通など配慮が必要なご利用者様には電子機器を活用しております。
	35 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか	○		・行事の時など、今年度は新型コロナウイルスの感染対策からご招待する事ができませんでした。来年度は、感染対策を十分に行いながら、ご招待できるよう企画していきます。	
	36 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・感染症対応マニュアルをいつでも確認できるようにしています。
非 常 時 等 の 対 応	37 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出その他必要な訓練が行われているか	○			・避難訓練を実施しています。また、電話連絡・公式LINEでの連絡なども訓練内容に含まれています。
	38 虐待防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		・今年度の研修会はリモートで実施されると案内がありました。研修を受講後、職員に伝達講習を行います。	・毎年研修会に参加し、伝達講習を行っています。
	39 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	○			
	40 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・ヒヤリハットが発生した場合、記録に残し報告する場を設けています。また、いつでも確認できるようにしています。

ご協力ありがとうございました。